

地域再生計画（地方創生汚水処理施設整備推進交付金）中間評価調査

都道府県名	岐阜県	事業実施主体	垂井町	地域再生計画名	歴史・自然資源の保全と快適な生活環境整備計画
計画期間	平成27年度～平成31年度	評価責任者	垂井町 企画調整課長		

①地域再生計画に記載した数値目標の達成状況	指標	基準値		中間目標値			最終目標値		中間評価	中間目標値の実現状況に関する評価	
		基準年度		年度	中間実績	基準年度					
	指標 1	汚水処理人口普及率 (汚水処理施設の整備促進)	67.3%	H26	69.5%	H29	77.1%	71.8%	H31	○	事業が順調に進捗しており、中間評価時点で目標値を上回ることができた。
	指標 2	年間の観光客数 (歴史的文化財を活用し観光客を誘致)	51万人	H26	53万人	H29	52万人	55万人	H31	△	中間目標値にはわずかに届かなかったが、観光協会と連携し、相川鯉のぼり一斉遊泳、マンボや湧水巡りなどの散策コースを設定するなど誘客に努めており、観光客は着実に増加している。
②地域再生計画に記載した数値目標以外の波及効果の発現状況	指標 1										
	指標 2										

③事業の進捗状況	事業名	整備量（その他の事業では取組内容）			事業の進捗状況に関する評価
		計画	中間年度 (H29)	最終実績 見込み	
特別措置を適用して行う事業	公共下水道事業 (下水管渠)	23,000m	12,730m	23,000m	中間時点までは予定通りに進捗できた。今後も予算確保を行い事業を推進する。
	公共下水道事業 (浄化センター)	1式	1式	1式	中間時点までは予定通りに進捗できた。今後も予算確保を行い事業を推進する。
	個人設置型浄化槽整備事業	340基	79基	129基	下水道事業認可区域の拡大に伴い、浄化槽の設置件数が減少傾向にある。
その他の事業	垂井町文化財保存活動事業	垂井町文化財の保存を行う垂井の泉保存会及び表佐ハリヨ保存会に対し、経費の一部を補助（それぞれ年額20,000円）する。			環境整備、観光案内、生息調査等を実施し、計画の通り事業が行われており、垂井の泉、湯壺等の良好な環境が保たれている。
	河川水質検査事業	年2回、町内河川10箇所水質検査（PH, BOD, COD, SSなど10項目）を行う。			基準を上回る箇所がある年もあり、引き続き定期的な水質検査が必要である。
計画外で独自に実施した事業					

④評価方法 各担当課において、状況を調査・評価・検討した後、垂井町まち・ひと・しごと創生総合戦略会議にて評価・検討する。

⑤中間評価の公表方法 町ホームページへ掲載する。

⑥計画全体の総合評価 本計画では、公共下水道事業と個人設置型浄化槽整備事業を一体的に実施しており、下水道事業認可区域の拡大により、浄化槽設置基数としては計画値を下回っているが、汚水処理施設全体としては、事業が順調に進捗しており、目標値を大幅に上回ることができた。
観光客数については、中間目標値にはわずかに届かなかったが、観光協会と連携し、様々な事業を実施しており、観光客は着実に増加している。

⑦今後の方針 「汚水処理施設の整備」については、事業が順調に進捗しており、目標値は達成したが、更なる整備促進が見込まれるため、引き続き事業を推進する。
「歴史的文化財を活用し観光客を誘致」については、今後更にメディアやSNSなどを利用し広く情報発信を行うことで、観光客の一層の増加を図る。
併せて垂井町文化財保存活動事業や河川水質検査事業も継続して実施していき、更なる水質の向上、歴史や伝統、自然を基調とした個性と美観あふれる景観創造に引続き取り組む。